平成28年8月に道内で発生したPCB使用安定器からの漏洩事故の概要

1 羽幌町中央公民館における漏洩事故

端緒	平成28年8月16日(火)蛍光灯安定器から液漏れが発生
発生場所	羽幌町中央公民館 3 階会議室
人への影響	発生時に会議室を使用していた住民5名に、PCBが付着することはなく、
	また、PCBの回収にあたった職員にも健康影響は認められなかった
	(8/23,8/24 に医療機関で皮膚の診察、尿検査を受診)。
漏洩した安定器	メーカーへの確認により8月17日にPCBの含有が判明。
漏洩後の対応	PCB含有蛍光灯安定器(漏洩1個、漏洩無し4個)及びPCB付着物は、
	機械室内で、ペール缶4缶に分けて保管
他の安定器の確認	町では、管理する全ての施設について調査を行い、この公民館で新たに4台
	のPCB使用安定器を確認
PCB使用安定器が	平成 12 年度に実施した PCB 含有電気機器の調査をもって、全ての PCB 使
残存していた理由	用安定器等は回収されたことと処理しており、その後の再調査は不要と判
	断し実施していなかった。(当時の調査書類関係について、既に廃棄処分さ
	れており詳細は不明)。

2 帯広建設管理部足寄出張所における漏洩事故

端緒	平成28年8月24日(水) 蛍光灯安定器から液漏れが発生
発生場所	帯広建設管理部足寄出張所執務室
人への影響	職員1名にPCBが滴下したものの、直接皮膚への接触はなく、健康影響は
	認められなかった。
漏洩した安定器	メーカーへの確認により8月24日にPCBの含有が判明。
漏洩後の対応	PCB使用安定器を速やかに交換するとともに、汚染物及び取り外した機
	器をビニール袋に入れドラム缶により保管
他の安定器の確認	十勝総合振興局は、所管する全ての施設を一斉に点検し、この出張所で新た
	に、12台のPCB使用安定器が確認
PCB使用安定器が	平成 12 年度に実施した PCB 含有電気機器の調査をもって、全ての PCB 使
残存していた理由	用安定器等は回収されたことと処理しており、過去からの引き継ぎ事項で
	PCB使用安定器は無いとの引き継ぎを信用したため、再点検等を実施せ
	ず発見に到らなかった。